

(小学生低学年向け)

## 「皮膚科検診のアンケート」について

体がかゆくなる皮膚の病気はたくさんありますが、なかでもアトピー性皮膚炎については今までアレルギーの病気になったことがある人に多いことはわかっています。しかし、普段からどのような治療をしたり、生活をしたりするといった状態が続くのかなど、まだわかっていないことの方が多いのです。そのため皆さんが病気にかかったときにみてるここ安佐地区のお医者さん達は、皆さんのうちの人をお願いして皮膚の状態に関係することについて質問をして答えてもらうこと（アンケート）で、普段の治療や生活のしかたとアトピー性皮膚炎の状態の間にどんな関係があるか、また、検診をすることで、どんな皮膚の状態になっているかを調べたいと思っています。

このアンケートに答えていただいてもいなくても学校生活などに困ることはありませんが、答えていただければアトピー性皮膚炎についてわかっていないことがわかるようになります。

このアンケートをすることで、皆さんの名前や住所など人に知られたくないようなことが外の人に知られることはありません。

このアンケートについてわからないことがあったら、おうちの人に下に書いてある先生に聞いてもらってください。

※ もしこのアンケート調査に協力したくないときは、おうちの人を通じて断ってください。

断っても特に困ったことはありません。

お問い合わせ先

〒 731-0102 広島市安佐南区川内 5-31-11

T e l : 082-830-0006

安佐医師会 学校保健委員会 皮膚科疾患小委員会 委員長  
にいみ皮膚科アレルギー科 院長 新見直正（研究責任者）

(小学生高学年～中学生向け)

「皮膚科検診並びに検診に際してのアンケート調査」について

○ 研究の意義・目的

近年、いろいろなアレルギー性疾患の増加が言われています。皮膚疾患の中ではアトピー性皮膚炎について社会的関心も高い一方、その原因、治療法、日常生活上での注意点などについてもいろいろな意見があり、明らかになっていない点も多く残っています。また、学校においても、健康管理の上からいろいろと配慮されていますが、アトピー性皮膚炎、日光アレルギーや、とびひ、いぼ、水いぼ、巻き爪などの皮膚のトラブルを持つ子供たちに対して、家庭、学校、地域医療とが連携して適切に対応することが大切です。我々は今までも30年にわたり毎年検診を行ってきましたが、今回も安佐医師会管轄地域の小学1年生と6年生を対象に、アレルギー疾患の有無やアトピー性皮膚炎の治療の仕方、生活上注意していること、また現在気になっている皮膚のトラブルなどに関するアンケート調査を行うとともに、検診を行い、アレルギー疾患の有無や生活の仕方とアトピー性皮膚炎の関係などについても検討し、明らかにしたいと考えています。本研究に協力いただいてもいただかなくても、今後の学校生活や診療等に影響はありませんが、ご協力いただくことで今後の医療の発展に寄与していただければと考えます。

○ 研究対象者

2010年10月19日～2019年10月30日までの間の安佐医師会管轄地域の八木小学校、日浦小学校、深川小学校の1年生と6年生を対象とします。

○ 研究方法

本研究は検診前にアレルギー疾患の有無や乳幼児期からのアトピー性皮膚炎の治療歴、生活上気を付けていることや、現在の皮膚の状態について、保護者をお願いしてアンケート調査を行います。それに加え、皮膚科検診を行い現在の皮膚の状態を確認します。

○ 情報の管理責任者

安佐医師会 学校保健委員会 皮膚科疾患小委員会 委員長(にいみ皮膚科アレルギー科院長)  
新見直正

○ 研究期間

2021年9月10日(倫理審査承認日)～2023年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

\* 研究に資料を提供したくない場合は回答しないでください。回答いただかなくても今後の学校生活や診療等に不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

〒731-0102 広島市安佐南区川内5-31-11

T e l : 082-830-0006

安佐医師会 学校保健委員会 皮膚科疾患小委員会 委員長  
にいみ皮膚科アレルギー科 院長 新見直正(研究責任者)